

イエスキリストの復活が与える平安

ヨハネの福音書 20 章 19～23 節



主イエスキリストの復活を祝う「イースター」を迎えました。

イースターは教会の最大のお祭りです。なぜなら、私たちが「救われている」と言えるのは、イエスキリストが死から復活されたからです。仮にイエスキリストが私たちのために死なれたとしても、また十字架の死は尊くても、それだけでは罪の赦しや永遠のいのちが約束されたとは言えないのです。復活こそが救いの中心です。

イエスキリストの復活が与える平安とは…

① 死の恐れが取り去られた

“その日、すなわち週の初めの日の夕方、弟子たちがいたところでは、ユダヤ人を恐れて戸に鍵がかけられていた。すると、イエスが来て彼らの真ん中に立ち、こう言われた。「平安があなたがたにあるように。」” 19

“イエスは彼女に言われた。「わたしはよみがえりです。いのちです。わたしを信じる者は死んでも生きるのです。」” 31の福音書 11:21,26

“私たちの主イエス・キリストの父である神がほめたたえられますように。神は、ご自分の大きなあわれみのゆえに、イエス・キリストが死者の中からよみがえられたことによって、私たちを新しく生まれさせ、生ける望みを持たせてくださいました。” 1ペテロ 1:3

② 罪の赦しを与えられた

“こう言って、イエスは手と脇腹を彼らに示された。弟子たちは主を見て喜んだ。イエスは再び彼らに言われた。「平安があなたがたにあるように。父がわたしを遣わされたように、わたしもあなたがたを遣わします。」” 20-21

“主イエスは、私たちの背きの罪のゆえに死に渡され、私たちが義と認められるために、よみがえられました。” 1コリント 4:25

“私があなたがたに最も大切なこととして伝えたのは、私も受けたことであって次のことです。キリストは、聖書に書いてあるとおりに、私たちの罪のために死なれたこと、また葬られたこと、また、聖書に書いてあるとおりに、三日目によみがえられたことです。” 1コリント 15:3-

③ 新しい人生が始まった

“こう言ってから、彼らに息を吹きかけて言われた。「聖霊を受けなさい。あなたがたがだれかの罪を赦すなら、その人の罪は赦されます。赦さずに残すなら、そのまま残ります。」” 22-23

“神である主は、その大地のちりで人を形造り、その鼻にいのちの息を吹き込まれた。それで人は生きるものとなった。” 創世記 2:7